



2026年3月24日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
日本通信株式会社
代表取締役社長兼CEO 福田 尚久
(コード番号: 9424)
問合せ先 執行役員CFO 小平 充
電話 03-5776-1700

日本通信、FPoSに対応した「日本通信アプリ」を6月10日に提供開始
— ネオ・キャリアのサービスへの移行を円滑に —

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、「日本通信SIM」の申込みにおいてお客様にご利用いただいている「日本通信アプリ」について、FPoSに対応したバージョンを開発し、2026年6月10日から提供を開始いたしますので、お知らせいたします。

FPoSに対応した「日本通信アプリ」では、お客様のスマートフォンにFPoSを搭載する際にマイナンバーカードによる本人確認を行ったうえで、FPoSに基づく新たな電子証明書を発行して認証を行うことができるようになります。具体的には、お客様のスマートフォンに内蔵されている安全な領域で秘密鍵を生成するとともに、電子署名法の認定を受けた認証局がその対（ペア）となる電子証明書を発行し、電子証明書に記録された公開鍵と秘密鍵の組み合わせにより、お客様が本人に間違いのないこと、および、お客様の意思が改ざんされていないことを認証します。

これにより、お客様専用ページへのログインを厳格に認証することができ、回線を追加する場合も、お客様を認証する手段として継続的にご利用いただくことができます。

なお、現在提供している「日本通信アプリ」は、「日本通信SIM」の申込みにおいて、マイナンバーカードに記録された署名用電子証明書を用いた本人確認を行うことができますが、お客様専用ページへのログインはIDとパスワードに加え、第2要素として認証コードによる確認を行っております。また、回線を追加する場合は、その都度、マイナンバーカードによる本人確認を行っていただいております。FPoSに対応した「日本通信アプリ」では、これらの点が大幅に改善されます。

当社は、株式会社NTTドコモの音声通信網及びSMS網との相互接続を予定しており、当該相互接続に基づくネオ・キャリアとしての新サービスの提供を2026年11月24日に開始する予定ですが、FPoSに対応した「日本通信アプリ」をご利用いただくことで、「日本通信SIM」のお客様がネオ・キャリアとしての新サービスに円滑に移行していただくことができます。

■日本通信について

日本通信株式会社は、1996年の創業以来、通信業界に革新をもたらし、MVNO市場を切り拓いてきたパイオニアです。シンプルで合理的なモバイル通信サービスを中心に事業を展開し、安定した収益モデルを確立しつつ、さらなる成長を目指しています。特許技術を活用した無線専用線「閉域SIM間通信」やデジタル認証技術「FPoS」を強みとし、認証技術をコアにモバイル通信サービス及びデジタル認証基盤の提供にも注力しています。国際セキュリティ基準PCI DSS認定を取得したモバイル専用線は警察や銀行などの厳しい分野で採用。FPoSは世界最高水準のセキュリティと利便性を両立しています。「安全・安心にビットを運ぶ」というミッションのもと、国境を越えた安全なモバイル環境の社会インフラ構築を目指し、持続可能な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。